

〔令和6年度〕地域連携・地域移行に向けたモデル事業実施（案）

（1）地域部活動及び発表会の実施

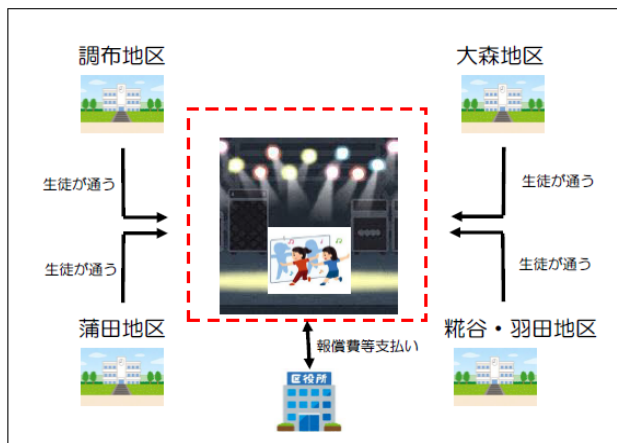
【概要】

Dance Teamを発足させ、外部講師を招いた地域部活動（学校部活動から切り離れた地域クラブ活動）及び発表会を実施する。

【目的】

単独校では困難な特徴的な地域部活動を整備し、生徒の多様な体験機会の場提供に伴う諸課題・効果を検証する。

地域部活動の実施



発表会



【期待される効果】

- 生徒や保護者からのニーズがあるにもかかわらず、学校に設置されていない部活動を実施することができる。
- 単独校では難しい、専門的に指導することができる人材の確保ができる。

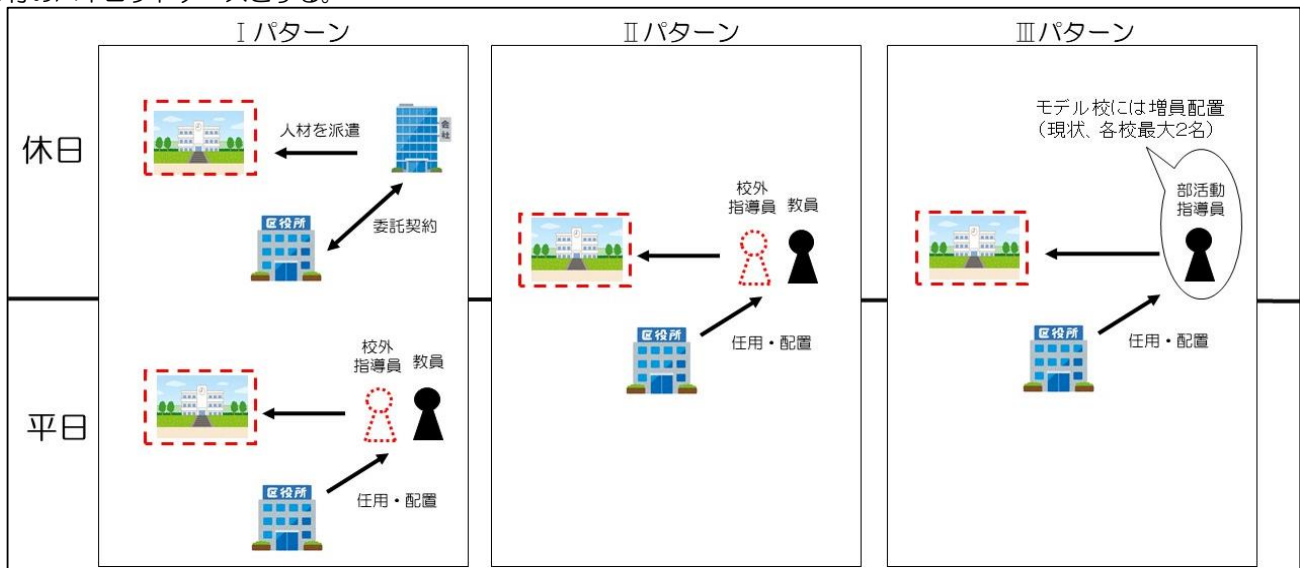
（2）ハイブリッド型地域連携・地域移行の実施

【概要】

モデル校を複数校設定し、学校部活動を以下のような3パターンに分けて地域スポーツクラブや民間事業者、教員、部活動指導員等を組み合わせて（ハイブリッド的に）配置する。

【目的】

学校が主体となり地域と連携する学校部活動の地域連携・地域移行に関する諸課題・効果を検証し、今後の本格的な連携・移行のパイロットケースとする。



【期待される効果】

- モデル校に部活動指導員を重点的に配置することで、教職員の負担を軽減することができる。
- 部活動の指導者を外部から派遣することで、教職員の負担を軽減することができる。
- 外部の人材を活用することで、生徒一人一人が専門的な指導を受けることができる。